



## 登録実践研修機関

### に登録されました

津田塾大学は、令和8(2026)年4月30日付で文部科学省より「登録日本語教員養成機関」および「登録実践研修機関」として登録されました。今回の登録により、令和9(2027)年度以降の入学で本学の日本語教員養成課程を修了した学生は、国家資格「登録日本語教員」の取得に必要な試験の一部(基礎試験)と実践研修が免除されます。大学の学びの中で、よりスムーズに国家資格を目指すことができます。

今回の登録を受け、本学では新制度に対応した質の高い日本語教育人材の養成をさらに推進してまいります。

#### 登録の概要

養成業務開始時期：令和9(2027)年4月1日  
研修事務開始時期：令和12(2030)年4月1日

令和9(2027)年度以降の入学より、新制度に対応した課程を提供いたします。本課程では、日本語教育の専門領域から関連諸領域まで幅広く教授し、共生社会の実現に向けてリーダーシップを発揮できる日本語教育人材を育成します。カリキュラムの詳細や履修方法については、

本学公式Webサイト等で順次お知らせいたします。

<https://www.tsuda.ac.jp/learning/ja-teacher-training.html> ▶



#### 登録日本語教員とは

登録日本語教員は、日本語教師の国家資格の名称です。認定日本語教育機関(例：認定を受けた日本語学校など)の教員として日本語を教えるには「登録日本語教員」の資格が必要となります。登録日本語教員になるためには、日本語教員試験(基礎試験と応用試験)に合格し、文部科学大臣の登録を受けた登録実践研修機関が実施する実践研修(教育実習)を修了する必要があります。なお、登録実践研修機関と登録日本語教員養成機関の登録を受けた機関で課程を修了する方は、日本語教員試験の基礎試験と実践研修(教育実習)が免除されます。詳細は文部科学省Webサイトをご確認ください。

### 修了生の声<sup>※</sup>をご紹介します

※2026年度までの日本語教員養成課程修了者



#### 市原 沙弥

2025年度日本語教員養成課程修了生

<現在の所属>

津田塾大学大学院  
文学研究科 修士課程

私自身が英語学習で数々の困難に直面してきた経験から、日本語母語話者の立場で、日本語学習者に寄り添った言語教育について考えることに関心を持ち、日本語教員養成課程を履修しました。

日本語学校での実習では、学習者視点で授業内容や使用教材を考える難しさを実感しながらも、グループの仲間と一から授業を作り上げ、日本語教育の意義や教育者としての在り方に向き合う貴重な経験を得ました。さらに、現在の私の専攻である言語学とのつながりを感じることもあり、日本語教育分野だけにとどまらない多角的な視点を養うことができました。

私は津田塾大学の日本語教員養成課程を経て、日本語教師になりました。教職課程を履修するか迷っている際、母から「学校は日本だけじゃないだよ」という声をもらい、こちらの課程の履修を決めました。そして、実習で教壇に立った際、緊張せず楽しんで授業ができたため日本語教師になろうと思いました。この課程では、学生同士のディスカッションがとても多いです。働き始めて、その意見交換の時間は授業作成の際の自分の引き出しを増やすものだと実感しました。今学んでいることは必ず役に立ちます。ぜひ楽しんで勉強し、日本語教師という職業を選択肢に入れていただければと思います。



#### 星 佳乃

2024年度日本語教員養成課程修了生

<現在の所属>

ISIランゲージスクール  
新宿校 専任講師